

平成 27 年 3 月 25 日

各 位

会 社 名 マルシェ株式会社  
代表社名 代表取締役社長 加藤 洋嗣  
(コード：7524、東証1部)  
問 合 せ 先 人事総務部シニアマネージャー 桐村 宏樹  
(TEL：06-6624-8100)

## 異物混入事故に関する調査結果及び商品販売再開についてのお知らせ

平成 27 年 2 月 7 日、当社ホームページ上でお知らせしましたとおり、同年 2 月 6 日、当社が運営する「八剣伝 阪急南茨木駅前店」において販売提供いたしました「八剣伝ギョーザ」に『プラスチック片のような異物』が混入していた事故が発生したことを受け、八剣伝全店舗での「八剣伝ギョーザ」及び酔虎伝全店舗での「なにわ餃子」の販売を中止いたしました。

お客様方には多大なご迷惑、ご心配をお掛けしましたこと、改めてお詫び申し上げます。

これを受け、当社は第三者機関による異物特定調査及び製造・調理提供時における安全性の確保策を講じてまいりました。本日、その結果報告を行いますと共に、安全性の確保策が整いましたことから、「八剣伝ギョーザ」及び「なにわ餃子」の販売再開をお知らせいたします。

### 記

#### 1. 異物特定調査結果及び製造・調理時における安全性確保策について

##### (1) 異物に関する情報

第三者機関の調査により、混入物の材質は、溶解温度、水に浮く比重等から汎用樹脂の一つである『ポリプロピレン』で、様々な部品に使用される樹脂であり、破断上が貝殻上となっていることから瞬間的な衝撃が加わる等して生じた破片であると確認いたしました。

ただし、何の破片であるかの特定までには至りませんでした。

##### (2) 異物混入の可能性

当該商品は、製造工場から店舗に搬入されるまで冷凍の状態にあることから、異物混入の可能性は「製造過程」と「店舗」にあると特定いたしました。そこで製造工場や店舗の設備・備品を複数回隈なく確認いたしました。当該破片と同質の物は発見されなかったこと等から、原料の白菜やキャベツが成長過程で葉に異物を巻き込んだまま、製造過程でも除去しきれず製品に混入してしまった可能性が高いと判断いたしました。

##### (3) 製造・調理時における安全性確保策

###### (製造時)

- ・原料野菜の異物・異常のモニタリングを実施して仕入先の評価を更に厳重に行う。
- ・特に異物を巻き込みやすい白菜は、これまで行っていなかった葉を一枚ずつ外しての手洗い洗浄に改善する。
- ・自動洗浄機にシャワーを取り付け、製造工程での洗浄をこれまでの1回から3回に増やす。
- ・自動洗浄機で軽い異物をフロー式で除去するだけでなく、コンベアのメッシュを大きくして重い異物をも除去できるよう改善する。
- ・今まで設置してなかったX線探知機を設置し、最終製品の異物検出体制を改善する。

###### (調理時)

- ・身だしなみに注意を払うのみならず、改めてマニュアルに沿った検品・保管方法・調理工程を徹底する。

## 2. 「八剣伝ギョーザ」及び「なにわ餃子」の販売再開について

上記安全確保策に基づき、平成27年3月17日（火）にテスト生産を行い厳重な審査を講じた結果、問題なく実施されたことを確認できたことから、平成27年3月26日（木）より、八剣伝全店舗での「八剣伝ギョーザ」及び酔虎伝全店舗での「なにわ餃子」の販売を再開いたします。

この度は、多大なるご迷惑をおかけいたしましたこと、改めて深くお詫び申し上げますと共に、今後も引き続きご支援賜りますよう、何卒、よろしくお願い申し上げます。

以上

### <本件に関するお問い合わせ先>

マルシェ株式会社 人事総務部 総務課

電話番号：0120-22-1188

受付時間：平日午前9時より午後6時まで